

ひまわりクリニックきょうごく

ひまわり便り 第15号

6月7日(火) 京極町あんしんネットワークの模擬訓練に参加しました!

あんしんネットワークとは、京極町で暮らす方が行方不明になった際に、町民の方やさまざまな機関が協力し、行方不明になった方の早期発見や保護、再発防止に向けて取り組む仕組みです。京極町では、平成27年にこのネットワークが発足され、毎年町内にて模擬訓練が実施されています。こうした地域ぐるみのネットワークが広がることで、認知症をもつ方やその方を支えるご家族への理解が深まり、さらに誰もが住みやすい安心した町となることを願い、クリニックもこの取り組みに参加しています。

今回は、クリニックの入院患者様が所在不明になったとの想定で模擬訓練が実施されました。



「病棟の〇〇〇さんが所在不明です。」
「敷地内を搜索し、事務長に報告して下さい。」



敷地内搜索



搜索している間に、患者様の体型や髪型などの特徴を確認しておきます。



駐在所や搜索依頼の届いた関係機関はクリニック(本部)に集まります。道中搜索しながら向かいます。



クリニックに
搜索本部設置



見つからない場合は、
警察・あんしんネットワークに
搜索依頼をします。



模擬訓練では、慶和園の職員さんがクリニックに向かう途中、行方不明となった患者さん役の方を発見し、駐在員さんにより保護され無事にクリニックに戻られました。

今回は訓練ということで、院内搜索からネットワーク事務局や駐在所への連絡までの流れについてはある程度のシミュレーションをしていたのでスムーズにできたと思います。実際に行方不明者がでた場合にも、慌てずに行動できるよう定期的にマニュアルの確認等をする必要があると感じました。この訓練を行ったことにより、職員間の連携や設備などを点検するよい機会になり、また、入院患者様の離院対策の重要性を再認識しました。

お知らせ

前沢所長が海外研修のため、下記の日程不在となります。

7月2日(土)～9日(土)

